学校番号	109

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「論理国語」　（大修館）						
副教材等	大学入試国語頻出問題１２００五訂版（いいずな書店） 大学入試に出た核心漢字２５００＋語彙１０００（尚文出版） トータルサポート新国語便覧（大修館） 新訂版正しく読み・解くための力をつける現代文ステップ２．５（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理的文章を読み、自らの知見を広げるとともに、論理的思考力や批判的思考力を養いましょう。
学習方法として、まず予習や授業では文章に向かい自ら読解しようとする姿勢を持ちましょう。難しい部分の理解を諦めたり、避けたりせず、粘り強く読む姿勢がとても大切です。授業の中では、読解に挑戦する場面を多く作りますので、しっかりと思考を巡らせ、授業者の説明を聞くようにしましょう。
家庭学習としては、授業の復習とともに漢字・語彙の学習に取り組みましょう。漢字・語彙を学ぶことは文章の理解を深め、語彙力の増強にもつながります。その上で、授業中に行う小テストで成果を確認しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けようとしている。	「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたしようとしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	自己と他者 ［教材］「贈り物」としてのノブレス・オブリージュ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、一般的な解釈と、筆者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	グローバル化 ［教材］心に「海」を持って	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを書こうとしている。 c：学習課題に沿って、文章全体の構成に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	コミュニケーションの手段 ［教材］ネットワーク上のコミュニケーション	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 C:学習課題に沿って、対比や具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	メディアの変容 ［教材］ポスト真実時代のジャーナリズムの役割	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている c：学習課題に沿って、実際の社会状況を意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	言語の探究 ［教材］猫は後悔するか	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、論理の展開に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート

二学期	政治と社会 ［教材］多数決を疑う	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、筆者の問題意識を把握しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	政治と社会 ［教材］「である」ことと「する」こと	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：学習課題に沿って、対比的な概念や具体例の意図を押さえつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	表現 ［教材］対立した意見をふまえて書く	a：効果的な段落の構造について理解を深めている。 b[書]：多面的・多角的な視点から考えを検討し主張を明確にしている。 c：進んで多面的・多角的にテーマについてとらえようとするとともに、自らの考えを明確に伝えようとしている。	ワークシート	ワークシート レポート	ワークシート 振り返りシート
	存在への問い ［教材］日常に走る亀裂	a：情報どうしの関係づけのしかたについて理解している。 b[読]：内容・構成を的確にとらえ、筆者の意図と考えられることとの関係をとらえている。 c：従来の物事のとらえ方や考え方を改めて見つめ直すことに興味・関心をもとうとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	環境へのまなざし ［教材］リスク社会としての現代	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：学習課題に沿って、本文中の概念の定義を意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	小テスト 定期考査	ノート ワークシート 定期考査	ノート 振り返りシート
三学期	歴史と時間 ［教材］無常ということ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート

		c:学習課題に沿って、筆者の思索の流れに注目しつつ、積極的に自分の考えを深めようとしている。			
	歴史と時間 ［教材］日本文化の三つの時間	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学習課題に沿って、具体例と分析・考察の関係を意識しつつ、粘り強く筆者の主張を押さえようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	表現 自由に考えを書く	a:自由に意見を述べるときに求められる切り口(独自性)の重要性について理解を深めている。 b[書]:書いた文章をまわりの生徒と読み合い、また自身の取り組みを振り返る活動をとおして、成果と課題を把握できている。 c:学習活動に取り組む中で、自らの課題を把握し、その克服に努めようとしている。	ワークシート	ワークシート 作文	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　４０　）時間

・読むこと　…　（　６５　）時間